



昭和の日「緑のフィールドコンサート」で広報活動を実施

東京地方協力本部三多摩地区隊立川出張所は平成29年4月29日(土)、国営昭和記念公園ふれあい広場において開催された「緑のフィールドコンサート」に募集広報ブースを開設した。

「緑のフィールドコンサート」は国営昭和記念公園主催、立川ロータリークラブ共催の下、航空自衛隊中央音楽隊が協力し開催され、今年で20年目となる。この日は国営昭和記念公園が無料開放されることもあり、約5万7千人の来場で賑わった。

来場者の中には、航空自衛隊の演奏を楽しみにした近隣地域の中学・高校及び大学等多くの学生や学校の吹奏楽・ブラスバンド部も多く来場した。準備の段階から特設ステージ前は人だかりが出来、演奏が始まる頃には会場は満員となり大変な盛り上がりを見せた。また、コンサート会場に隣接された東京地本ブースは写真パネル展示及びミニ制服の試着コーナーを行うとともに、第1後方支援連隊第2整備大隊の支援を受けて装備品(1/2t小型トラック)展示を実施し来場者の関心を集めていた。

特にミニ制服の試着コーナーでは、子供達がミニ制服を着て装備品の小型トラックに乗車して記念撮影をする等賑わいをみせた。

来場者からは「素晴らしいコンサートを聴くことができ良かった」「国民のためにいつもありがとう」「頑張ってください」などの心温まる声をかけられ、自衛官として更には、東京地方協力本部の広報官として励みとなる激励を多数頂いた。

三多摩地区隊は、国民と身近な自衛隊・自衛官であるべく、更には多くの若者に防衛省自衛隊の活動について理解を深めて頂き、憧れる職業選択の一つとなるよう、今後も一丸となって募集広報活動を展開して行くとしている。



立川出張所 ミニ制服着用



航空自衛隊中央音楽隊(東立川)による演奏

子どもガーデンパーティーでトウチ君も広報活動

大田出張所は平成29年4月30日(日)大田区萩中公園において開催された、「第66回大田区子どもガーデンパーティー」に広報ブースを開設した。

この催しは、大田区役所蒲田東特別出張所を中心に地域の青少年対策会や手話ダンス部、中学校・高校の吹奏楽部やダンス部等、様々な団体が一丸となって行うイベントで、「みんなの元気で みんなを笑顔に」をキャッチフレーズに盛大に行われた。

萩中地区の住民はもちろんのこと、大田区内外からも多数の来場者があった。

自衛隊広報ブースでは各制服等の試着や災害派遣パネル展示、第1普通科連隊の支援を受けて軽装甲機動車、人命救助セット(小隊用)の展示を行った。

一番の人気はなんといっても「トウチ君」で、常に順番待ちの列ができる中、子供達と遊んだり写真撮影にポーズを取りながら応じていた。

また、モデル級の素敵な女性に「毎年、自衛隊の皆さんも参加されていますね。いつも災害派遣や日常の訓練お疲れ様です。これからも頑張ってください。」等と言われた広報官は、その後、テンションMAXで迷彩の広報ティッシュを配っていた。大田出張所は今後もより多くの区民、国民に自衛隊の活動等について理解を深められるように前向き積極的に広報活動を実施して行くとしている。



子どもたちに大人気のトウチ君